

# 配食サービス事業が変わります！

お弁当の種類が新たに**5種類**増えました！！

問い合わせ  
福祉課 内線124

●対象

65歳以上の一人暮らしの方または65歳以上のみの世帯で、次のいずれにも該当する方

- ・老衰、身体などの障がいまたは疾病のため、自分で買い物や調理することが困難な方
- ・家族による食事の提供が困難な方

※訪問調査により判断

●お弁当の種類・特徴・金額

種類	特徴	料金
普通食A	今まで配達していた一般向けのお弁当	310円
<b>New</b> 普通食B	きざみ食・禁食対応が可能なお弁当 約20品目の食材を使用	450円
<b>New</b> 低たんぱく食	たんぱく質の制限（腎臓の病気がある方など）が必要な方向けのお弁当 ※きざみ食対応が可能	680円
<b>New</b> カロリー・塩分調整食	栄養制限（糖尿病の方など）が必要な方向けのお弁当 ※きざみ食対応が可能	
<b>New</b> やわらか食	食べ物を噛むことが困難な方向けのお弁当 歯茎と舌でつぶせる柔らかさ、見た目も美味しいお弁当	
<b>New</b> 透析食	透析治療中の方向けのお弁当 ※きざみ食対応が可能	

配食サービス事業…

配食サービス事業では、食事の準備が困難な高齢者に夕食を365日配達し、併せて安否確認を実施しています。



## 受講者募集！ 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターになって  
一緒に高齢者にやさしい町をつくりましょう

認知症サポーターとは

認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る地域の応援者です。認知症の方に何か特別な支援をする人ではありません。認知症サポーター養成講座を受講すると、認知症サポーターの目印「オレンジリング」を渡します。

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気で、最近のことを記憶することが難しくなるなど、様々な症状により日常生活を送ることが難しくなります。認知症の方は大きな不安を抱えて生活していることが多く、支える家族にも多大な負担がかかります。

一人でも多くの方が認知症を正しく理解し、認知症やその家族の方の立場を尊重し見守ることで、認知症になっても住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができます。

●とき

5月31日(火)  
午後1時30分～3時15分(予定)

●ところ 保健センター

●内容

認知症の症状、認知症の方との接し方と見守り方など

●対象 初めて受講する方

●受講料 無料

●申し込み

前日までに保健センターへ(電話申込可)

●問い合わせ

保健センター ☎83-9677

